2021年度 プログラミング III 第8~11回 レポート 書籍管理システム

学籍番号:32114153 WEN Chenhang

2021年12月20日

1 はじめに

このレポートは、第8~11回の演習課題で作成した書籍管理システムについて報告する。 今回のプログラムを正確に実行するために、プログラムのルートディレクトリで行う。また、分かりやすいため、ファイルの対応は以下になる。

task8.c — LibrarySystem.c

task8 — LibrarySystem

task8.dat — bookInfo.dat

なお、本レポートで表れた書籍は、ダミーデータであり、現実世界に関係ない。

2 システム紹介

本システムは、主に七つの機能より、構築されている。初回実行時に、ルートディレクトリに"bookInfo.txt"ファイルが生成される。二回以降の実行は、"bookInfo.txt"ファイルより、書籍の情報を読み込む。

2.1 ナビゲーションバー

システムが起動されると、ナビゲーションバーが表示される。指示にしたがって、動作 番号を入力することで、各機能を実行できる。

書籍管理システム

- 0. システムログアウト
- 1. 書籍登録
- 2. 書籍削除
- 3. 書籍閲覧
- 4. 検索
- 5. 貸出
- 6. 返還

動作番号(0-6)を入力してください: ■

図 1: ナビゲーションバー

2.2 システムログアウト

番号 0 を入力し、システムログアウトの画面に入り、ログアウトの機能が実行される。 この操作より、システムからログアウトできる。

[-----「システムログアウト」-----ログアウトできました!

図 2: システムログアウト画面

2.3 書籍登録

書籍登録の機能より、新規書籍をシステムに登録することができる。

書籍登録の画面に入り、指示にしたがって新規書籍の情報を入力する。具体的な実行結果は、図3に示す。

登録された書籍は、直ちに"bookInfo.txt"ファイルに保存される。

登録完了後、指示にしたがってメインメニューに戻ることができる。また、そのまま終了することもできる。

[-----「書籍登録」 -----

書籍 ID(数字): 0

書名: C言語の難しさ

著者: WEN 登録完了!

メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 3: 書籍登録の実行

2.4 書籍の削除

登録された書籍を削除したい場合は、書籍削除機能を使う。

削除したい書籍の ID を指定し、削除操作を行う。具体的な操作は図 4 に示す。削除が行われるたびに、ファイルへの保存も行われる。

[----- 「書籍削除」 -----

削除の書籍 ID: 0

削除完了!

メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 4: 書籍削除の実行

2.5 書籍閲覧

書籍閲覧機能より、現時点に登録されている書籍を確認できる。

ここで、貸出可能のフィールドが示しているのは、書籍の貸出可能の状態である。1の場合は、貸出可能の状態であるに対して、0の場合は既に貸出されており、貸出不可の状態である。

[------「書籍閲覧」 ------id 図書 著者 貸出可能

0 C言語の難しさ WEN 1
1 日本語の難しさ CHENHANG 1
メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 5: 書籍閲覧の実行

2.6 検索

[-----「検索」 -----

検索機能は、書名に基づいて検索を行う。検査の画面で、書名を入力する。該当の書籍が登録されている場合は、その書籍の情報を印刷する。詳細は、図6に示す。

検索の書名: C言語の難しさ id 図書 著者 貸出可能 0 C言語の難しさ WEN 1 メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 6: 書籍検索

また、該当の書籍が登録されていない場合は、「該当の書籍は見つかりませんでした」を 返す。

[-----「検索」 -----検索の書名: JAVAの難しさ 該当の書籍は見つかりませんでした。 メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 7: 書籍検索(検索失敗)

2.7 貸出

貸出機能で、書籍を貸出することができる。貸出したい書籍の id を入力することで、該 当の書籍の貸出を行われる。具体的な操作は図 8 に示す。 [-----「貸出」 -----

貸出書籍のid: 0

貸出完了!

メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 8: 書籍閲覧の貸出

貸出の実行によって、該当の書籍の貸出可能の状態が変わる。図9に示すように、貸出 可能の状態が1より0に変わった。つまり、貸出不可になっている。

[------「書籍閲覧」 -----

id 図書 著者 貸出可能

0 C言語の難しさ WEN 0

1 日本語の難しさ CHENHANG 1

メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 9: 書籍が貸出不可になる

また、貸出不可の書籍、つまり既に貸出されている書籍を貸出しようとすると、図 10 に示すように、「該当の書籍は既に貸出されています」と返されます。

[-----「貸出」 -----

貸出書籍のid: 0

該当の書籍は既に貸出されています。

メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 10: 貸出失敗

2.8 返還

貸出中の書籍を返還したい場合は、返還機能を使う。貸出の操作とほぼ同じになっている。流れは、図 11 に示す。

[-----「返還」 -----

貸出書籍のid: 0

返還完了!

メインメニューに戻りますか? /yes...1 no...0: ■

図 11: 書籍返還

3 プログラム

3.1 コンパイル

今回の課題は、標準ライブラリを使っている。よって、ルートディレクトリで以下のコマンドにより、コンパイルできる。

gcc -o LibrarySystem ./LibrarySystem.c

また、プログラムの実行は、ルートディレクトリで以下のコマンドの実行より、行われる。

./LibrarySystem

3.2 制御構文の利用

今回のプログラムに、制御構文がたくさん含まれている。以下は、メインメソッドにある一例を示す。この制御構文によって、プログラムの一回の実行で何回もメインメニューに戻ることができ、操作を繰り返すことができる。

Listing 1: 制御構文の例

```
1   int FLAGE = 1;
2   while (FLAGE)
3   {
4      makeNav();
5      interaction();
6      pauseContro(&FLAGE);
7  }
```

3.3 関数 (自作)の利用

プログラムを簡潔にできるように、機能をラップして関数として使われる。以下に示しているのは、メインメニューを印刷する関数である。

Listing 2: 関数 (自作) の利用

```
1
      // Navigation Bar
2
      void makeNav()
3
      {
          puts("----\n");
4
5
         puts("書籍管理システム\n");
         puts("\t0...システムログアウト\n");
6
         puts("\t1.」書籍登録\n");
7
         puts("\t2.」書籍削除\n");
8
         puts("\t3.」書籍閲覧\n");
9
         puts("\t4.⊔検索\n");
10
         puts("\t5._)貸出\n");
11
```

```
12 puts("\t6.」返還\n");
13 puts("-----\n");
14 printf("動作番号を入力してください(0-6):」");
15 }
```

3.4 ポインタの利用

3.2 節で既に示されているよう、while の制御は関数 pauseContro() によって行なっている。確実に変数 FLAG の値を変えるために、変数 FLAG のポイントを渡している。関数 pauseContro() の中の操作は、以下に示す。

Listing 3: ポインタの利用

```
1
      // Pause
2
      void pauseContro(int *FLAGE)
3
4
          int temp = 0;
5
          printf("メインメニューに戻りますか?/yes...1_no...0:,,");
6
          scanf("%d", &temp);
          clear();
          *FLAGE = temp;
8
9
      }
```

3.5 構造体の利用

構造体は、書籍と Linked List の情報に使われている。以下は、構造体を使って書籍の情報を格納する例。

Listing 4: 構造体の利用

```
1  // Book information struct
2  struct bookInfo
3  {
4    int id;
5    char title[64];
6    char author[64];
7    int enable; // can be borrowed? or not?
8 };
```

3.6 ファイル操作

ファイルの操作は、書籍情報の読み込みおよび保存に使われている。その操作の関数は、以下に示す。

Listing 5: ファイル操作

```
1
       // save the information of books to file
2
       void saveInfoToFile(const char *fileName, struct Node *headNode)
3
           FILE *fp = fopen(fileName, "w");
4
5
            struct Node *pMove = headNode->next;
6
           while (pMove)
7
           {
8
                fprintf(fp, "%d\t%s\t%s\t%d\t\n", pMove->data.id,
9
                    pMove->data.title, pMove->data.author,
10
                    pMove->data.enable);
                pMove = pMove->next;
11
12
13
            fclose(fp);
14
       }
15
16
       // read the information of books from file
17
       void readInfoFromFile(const char *fileName, struct Node | *headNode)
18
19
           FILE *fp = fopen(fileName, "r");
20
           // if the file does not exist, creat one
21
           if (fp == NULL)
22
           {
23
                fp = fopen(fileName, "w+");
24
25
            struct bookInfo temp;
26
           while (fscanf(fp, "%d\t%s\t%s\t%d\t\n", &temp.id,
27
                temp.title, temp.author, &temp.enable) != EOF)
28
           {
29
                insertNodeByTail(headNode, temp);
30
           }
31
32
           fclose(fp);
33
       }
```

4 感想

4.1 今回の課題

今回の課題は、今まで学んだことを活かして、書籍管理システムを実現できた。作成の途中は、いろいろ苦労したが、楽しかった。また、最後の出来上がりの瞬間は、物凄く達成感を感じられた。

その上に、今回の課題を通して、プログラミング能力をある程度身につけたと思う。特にポインタへの理解も深まった。

4.2 今後の課題

作成されたシステムは、まだ不完全なところがある。例えば、データの変動のたびに、全てのデータに対して、書き込みが行われる。とても効率が悪いとも言える。 今後、もし機会や余裕があれば、システムを改善してみたいと思う。

5 プログラム全体図

書籍管理システムの全体を渡って、330行もある。プログラム全体の詳細は以下に示す。 組み版の問題で、見づらいところもある。

Listing 6: プログラムの全体

```
1
       #include <stdio.h>
2
       #include <stdlib.h>
3
       #include <string.h>
4
5
       #define TRUE 1
                                                 // boolean value true
       #define FALSE 0
6
                                                 // boolean value false
       #define clear() printf("\033[H\033[J") // clear the screen
8
       #define FILENAME "./bookInfo.dat"
9
10
       struct Node *list;
11
12
       // Book information struct
13
       struct bookInfo
14
       {
15
           int id;
16
           char title[64];
17
           char author [64];
18
           int enable; // can be borrowed? or not?
19
       };
20
21
       // Linked list node struct
22
       struct Node
23
24
           struct bookInfo data;
25
           struct Node *next;
26
       };
27
28
      // method: create the head of node
```

```
29
       struct Node *createHead()
30
31
           // dynamic application of memory space
32
           struct Node *headNode = (struct Node *)malloc(sizeof(struct Node
33
           // initialization
34
           headNode->next = NULL;
35
           return headNode;
36
       };
37
38
       // method: create the node to save the data
39
       struct Node *createNode(struct bookInfo data)
40
            struct Node *newNode = (struct Node *)malloc(sizeof(struct Node)
41
42
           newNode->data = data;
43
           newNode->next = NULL;
44
           return newNode;
       }
45
46
47
       // insert a new node after the first element
48
       void insertNodeByHead(struct Node *headNode, struct bookInfo data)
49
50
            struct Node *newNode = createNode(data);
51
           newNode ->next = headNode ->next;
           headNode -> next = newNode;
52
53
       }
54
55
       // insert a new node after the last element
56
       void insertNodeByTail(struct Node *headNode, struct bookInfo data)
57
58
            struct Node *pMove = headNode;
59
           while (pMove->next)
60
           {
61
                pMove = pMove->next;
62
63
           struct Node *newNode = createNode(data);
64
           pMove->next = newNode;
65
       }
66
67
       // delete the node
68
       int deletaNodeById(struct Node *headNode, int id)
69
           struct Node *desLeftNode = headNode;
70
71
            struct Node *desNode = headNode->next;
```

```
72
             while (desNode != NULL && (desNode -> data).id != id)
73
 74
                 desLeftNode = desNode;
                 desNode = desLeftNode->next;
 75
 76
             if (desNode == NULL)
 77
 78
 79
                 return FALSE;
 80
             }
 81
             else
 82
             {
 83
                 desLeftNode->next = desNode->next;
 84
                 free(desNode);
 85
                 desNode = NULL;
 86
                 return TRUE;
 87
            }
        }
 88
89
 90
        // print the Linked list
91
        void printList(struct Node *headNode)
 92
93
             struct Node *pMove = headNode->next;
             puts("id\図書t\著者t\貸出可能t\n");
94
95
            while (pMove)
96
97
                 printf("%d\t%s\t%s\t%d\t\n", pMove->data.id, pMove->data.tit
98
                 pMove = pMove->next;
99
            }
100
        }
101
102
        // save the information of books to file
103
        void saveInfoToFile(const char *fileName, struct Node *headNode)
104
105
            FILE *fp = fopen(fileName, "w");
106
             struct Node *pMove = headNode->next;
107
             while (pMove)
108
109
                 fprintf(fp, "%d\t%s\t%s\t%d\t\n", pMove->data.id, pMove->dat
110
                 pMove = pMove->next;
111
             }
112
             fclose(fp);
113
        }
114
```

```
115
        // read the information of books from file
116
        void readInfoFromFile(const char *fileName, struct Node | *headNode)
117
118
            FILE *fp = fopen(fileName, "r");
119
            // if the file does not exist, creat one
120
             if (fp == NULL)
121
122
                 fp = fopen(fileName, "w+");
123
124
             struct bookInfo temp;
125
            while (fscanf(fp, "%d\t%s\t%s\t%d\t\n", &temp.id, temp.title, temp. t = 1)
126
127
                 insertNodeByTail(headNode, temp);
128
            }
129
130
             fclose(fp);
131
        }
132
133
        // find the book by name
134
        struct Node *findByTitle(struct Node *headNode, char *title)
135
136
             struct Node *desNode = headNode->next;
137
            while (desNode != NULL && strcmp(desNode->data.title, title))
138
            {
139
                 desNode = desNode->next;
140
141
            return desNode;
142
        }
143
144
        // find the book by id
145
        struct Node *findById(struct Node *headNode, int id)
146
        {
147
             struct Node *desNode = headNode->next;
148
            while (desNode != NULL && desNode->data.id != id)
149
150
                 desNode = desNode->next;
151
152
             return desNode;
153
        }
154
155
        // 書籍登録メソッド
156
        void bookRegister(struct Node *headNode)
157
        {
```

```
158
            struct bookInfo temp;
159
            printf("書籍ID数字():");
160
            scanf("%d", &temp.id);
161
            printf("書名:□");
162
            scanf("%s", temp.title);
163
            printf("著者:");
164
            scanf("%s", temp.author);
165
            temp.enable = 1;
166
            insertNodeByTail(headNode, temp);
167
            saveInfoToFile(FILENAME, headNode);
168
            puts("登録完了!");
169
        }
170
171
        //書籍削除メソッド
172
        void bookDelete(struct Node *headNode)
173
        {
174
            int id;
175
            printf("削除の書籍ID:」");
176
            scanf("%d", &id);
177
            deletaNodeById(headNode, id);
178
            saveInfoToFile(FILENAME, headNode);
179
            puts("削除完了!");
180
        }
181
182
        //検索メソッド
183
        void findBook(struct Node *headNode)
184
        {
185
            struct Node *result;
186
            struct bookInfo temp;
187
            printf("検索の書名:」");
            scanf("%s", temp.title);
188
189
            result = findByTitle(headNode, temp.title);
190
            if (!result)
191
            {
192
                puts("該当の書籍は見つかりませんでした。");
193
            }
194
            else
195
            {
196
                puts("id\図書t\著者t\貸出可能t\n");
197
                printf("%d\t%s\t%s\t%d\t\n", result->data.id, result->data.t
198
            }
199
        }
200
```

```
201
        //貸出メソッド
202
        void borrowBook(struct Node *headNode)
203
204
            struct Node *desBook;
205
            int id;
206
           printf("貸出書籍のid:」");
207
            scanf("%d", &id);
208
           desBook = findById(headNode, id);
209
            if (!desBook)
210
           {
                puts("該当の書籍は見つかりませんでした。");
2|11
212
           }else if(desBook->data.enable == 0) {
213
                puts("該当の書籍は既に貸出されています。");
214
           } else {
215
                desBook ->data.enable = 0;
216
                saveInfoToFile(FILENAME, headNode);
217
                puts("貸出完了!");
218
           }
219
        }
220
221
        //返還メソッド
222
        void returnBook(struct Node *headNode)
223
224
            struct Node *desBook;
225
           int id;
226
           printf("貸出書籍のid:」");
227
           scanf("%d", &id);
228
            desBook = findById(headNode, id);
229
           if (desBook)
230
            {
231
                desBook ->data.enable = 1;
232
                saveInfoToFile(FILENAME, headNode);
233
           }
234
235
           puts("返還完了!");
236
        }
237
238
       // Navigation Bar
239
       void makeNav()
2|40
        {
241
           puts("----\n"):
242
           puts("書籍管理システム\n");
           puts("\t0.」システムログアウト\n");
2|43
```

```
244
           puts("\t1.」書籍登録\n");
245
           puts("\t2.」書籍削除\n");
           puts("\t3.」書籍閲覧\n");
246
247
           puts("\t4.⊔検索\n");
           puts("\t5.⊔貸出\n");
248
249
           puts("\t6.⊔返還\n");
           puts("----\n");
250
251
           printf("動作番号を入力してください(0-6):」");
252
       }
253
254
       // Interaction
255
       void interaction()
256
257
           int actKey = 0;
258
           scanf("%d", &actKey);
259
           clear();
260
           switch (actKey)
261
           {
262
           case 0:
263
               puts("「システムログアウト」----");
264
               puts("ログアウトできました!");
265
               exit(0);
266
               break;
267
268
           case 1:
               puts("「書籍登録」-----");
269
2|70
               bookRegister(list);
2 | 71
               break;
272
2 | 73
           case 2:
274
               puts("「書籍削除」----");
275
               bookDelete(list);
2|76
               break;
277
2|78
           case 3:
               puts("「書籍閲覧」----");
279
280
               printList(list);
281
               break;
282
283
           case 4:
284
               puts("「検索」-----");
285
               findBook(list);
286
               break;
```

```
287
288
            case 5:
289
                puts("「貸出」-----");
290
                borrowBook(list);
291
                break;
292
293
            case 6:
294
                puts("「返還」-----");
295
                returnBook(list);
296
                break;
297
298
            default:
299
                puts("入力番号エラー: 」正しい番号を入力してください\n");
300
                break;
301
            }
302
        }
303
304
        // Pause
305
        void pauseContro(int *FLAGE)
306
        {
307
            int temp = 0;
308
            printf("メインメニューに戻りますか?/yes...1_no...0:_");
309
            scanf("%d", &temp);
310
            clear();
311
            *FLAGE = temp;
312
        }
313
314
        int main()
315
316
            // create the list of books
317
            list = createHead();
318
            // read the info from file
319
            readInfoFromFile(FILENAME, list);
320
            int FLAGE = 1;
321
            while (FLAGE)
322
            {
323
                makeNav();
324
                interaction();
325
                pauseContro(&FLAGE);
326
            }
327
328
            return 0;
329
        }nable; // can be borrowed? or not?
```

2021	任度	プロ	グラ	=	ング	ПТ
ZUZI	44/4	/ 1	//	_	///	

330 };